

AW2816 ver1.1では以下の機能が追加されました。

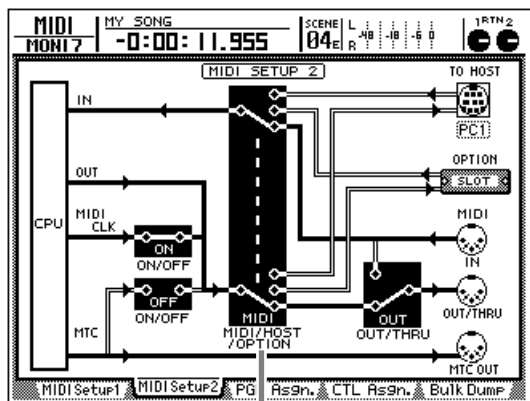
- ・ MIDIの送受信に使用するポートとしてOPTION(オプションスロット)が追加されました。
- ・ Mini YGDAIプラグインシステムに対応したI/Oカードのパラメーターを表示するPlug-inページが使用できるようになりました。

MIDI Setup 2ページ

MIDIの送受信に使用するポートを従来のMIDI OUT/THRU端子、TO HOST端子に加えて、オプションスロットも選択できるようになりました。

[MIDI] ｷｰ [F2] ｷｰを押し、MIDI Setup2ページを表示させてください。

AW2816取扱説明書P.275も併せてご参照ください。



① MIDI/HOST/OPTION(MIDI / ホスト / オプション) スイッチ

MIDIメッセージの送受信に使用するポートを選択します。この位置にカーソルを合わせ、[ENTER] ｷｰを押すたびに次の3つの設定が順に切り替わります。

- ・ MIDI MIDI IN端子、MIDI OUT/THRU端子を利用します。
- ・ HOST TO HOST端子を利用します。通信速度の設定はTO HOSTで行います。
- ・ OPTION OPTION I/Oスロットを利用します。



OPTIONの設定は、オプションスロットにMIDIメッセージを送受信可能なI/Oカード(近日発売予定のmLANカード“ MY8-mLAN ” など)が装着されている場合のみ、有効です。

Plug-inページ

Mini YGDAIプラグインシステムに対応したI/Oカードのパラメーターを表示するPlug-inページが使用できるようになりました。Plug-inページを表示するには、[PATCH] ｷｰ [F4] ｷｰを押します。

Mini YGDAIプラグインシステムに対応したI/Oカードの種類については、お客様相談窓口や販売店または下記のインターネットURLでご確認ください。

<http://www.aw2816.com/>



Plug-inページでは、追加機能としてBACKUP(バックアップ)やRESTORE(リストア)が利用できます。詳しくは以下の各項目をご参照ください。

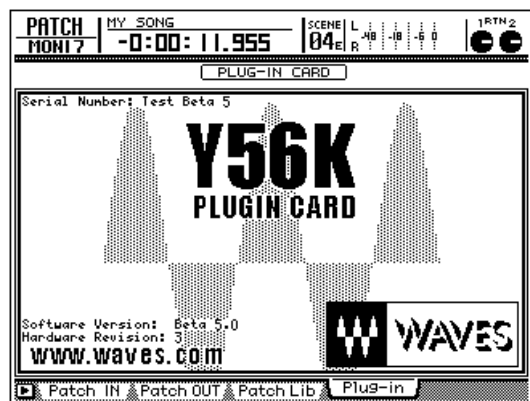
I/Oカードのバックアップ

Mini YGDAIプラグインシステムに対応したI/Oカードが装着されている場合、I/Oカードの設定を保存するためのメモリーバンク(MEM.BANK)が利用できます。

AW2816のシーン切り替えとI/Oカードの設定の切り替えは連動しており、シーンをストアしたとき(またはソングをセーブしたとき)オプションスロットに装着されているI/Oカードの設定データはMEM.BANKに自動的にバックアップされます。

しかし、必要に応じてバックアップ操作をマニュアルで行うこともできます。その手順は、次の通りです。

1 [PATCH] ｷｰ [F4] ｷｰを押し、Plug-inページを表示させてください。



Plug-inページの内容や操作方法は、装着しているI/Oカードによって異なります。画面はWAVES社製プラグインDSPカードY56Kのプロトタイプのもので、詳しくはI/Oカードの説明書をご参照ください。

2 [SHIFT] ｷｰを押しながら、[F1] [Backup] ｷｰを押してください。

I/Oカードの設定をバックアップするためのポップアップウィンドウが表示されます。



3 MEM.BANK ボタンにカーソルを合わせて [ENTER] ｷｰを押してください。

メモリーバンクに既にデータが保存されている場合はそのプラグインカードのバンク名が、データが保存されていない場合は「NO DATA!」と表示されます。



バンク名は、装着されているI/Oカードに応じて自動的に付けられます。お客様が変更することはできません。

4 バックアップを実行するには、OKボタンにカーソルを合わせて [ENTER] ｷｰを押してください。

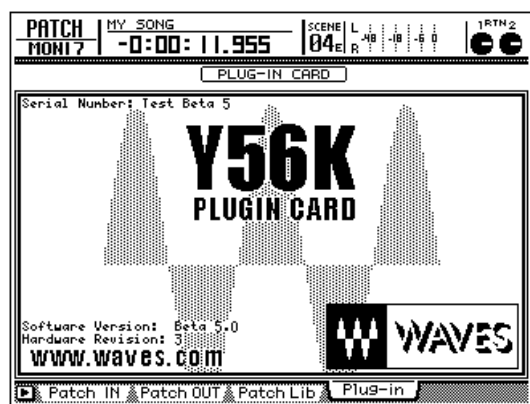
カレントソングに、I/Oカードの設定内容が保存されます。

I/Oカードのリストア

AW2816のシーンをリコールしたとき(またはソングをロードしたとき) MEM.BANKの設定データがオプションスロットのI/Oカードに自動的にリストアされます。

しかし、必要に応じて、リストア操作をマニュアルで行うこともできます。その手順は、次の通りです。

1 [PATCH] ｷｰ [F4] ｷｰを押して、Plug-inページを表示させてください。



2 [SHIFT] ｷｰを押しながら、[F2] [Restore] ｷｰを押してください。

I/Oカードの設定をリストアするためのポップアップウィンドウが表示されます。



3 MEM.BANK ボタンにカーソルを合わせて [ENTER] ｷｰを押してください。

メモリーバンクに既にデータが保存されている場合はそのプラグインカードのバンク名が、データが保存されていない場合は「NO DATA!」と表示されます。

4 リストアを実行するには、OKボタンにカーソルを合わせて [ENTER] ｷｰを押してください。

保存されていた設定が、I/Oカードに読み込まれます。